



お役立ち情報



●都の取組を知りたい

【東京都後発医薬品安心使用促進事業ホームページ】



●国の取組を知りたい

【後発医薬品(ジェネリック医薬品)の使用促進について(厚生労働省)】



●ジェネリック等くすり相談をしたい

【PMDAくすり相談電話番号】

☎03-3506-9457

月曜日から金曜日(祝日・年末年始を除く)
午前9時から午後5時まで



【PMDAジェネリック医薬品品質情報検討会】



●子供の病気や発熱・怪我、子育ての情報

【福祉保健局「東京都子ども医療ガイド」】



医師または薬剤師にご相談ください

- ジェネリック医薬品希望シールを配布している保険者もありますので、保険証に貼ってジェネリック医薬品を希望する際にご提示いただくと便利です。
- また、お薬手帳を常に持ち歩くことをおすすめします。お薬手帳を医師や薬剤師に提示すると、おくすりの飲み合わせ等について、より適切な説明を受けることができます。
- 医師が、お子さまの体質・病状等からジェネリック医薬品が適切でないと判断する場合があります。
- すべてのおくすりにジェネリック医薬品があるわけではありません。

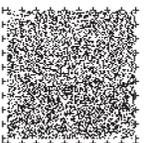


令和3年6月発行
<編集・発行>
東京都福祉保健局

登録番号 (3)36



わたしたちで考える こどものおくすり お子さまのおくすり ジェネリック にしませんか?



Licensed by
TOKYO TOWER

東京都

子供の薬をジェネリックに変更するのはなんとなく心配。
子供も安心して飲めるの？



メーカーをはじめ薬局や病院では、患者さんに安心して服用していただくために日々取り組んでいます。

- 国の承認後(注)も安全を確保するため、先発医薬品と同様に、**国や都道府県がメーカーに立入検査等を実施しています。**
- 医療機関や薬局では、おくすりを採用する時に情報を確認するとともに、**その後も定期的な情報収集に努めています。**



(注)ジェネリック医薬品とは、長い間使用された実績がある先発医薬品の特許期間終了後に、**品質・有効性・安全性が先発医薬品と同等であるものとして、国(厚生労働省)が法律により認めたおくすり**です。

いつもの薬も飲むのをいやがるのに、ジェネリックに変更したらますます飲まなくなるんじゃないの？



お子さまが飲みやすいおくすりがあるかどうか医師や薬剤師にご相談ください。

- ジェネリック医薬品は、**小型化、形状等の変更、味の改良など製剤工夫**がなされているものもあります。

小型化

口の中に入れて
すぐに唾液で溶ける

飲みやすく
コーティング

苦くない!

子供がいやがらずに飲んでくれたわ

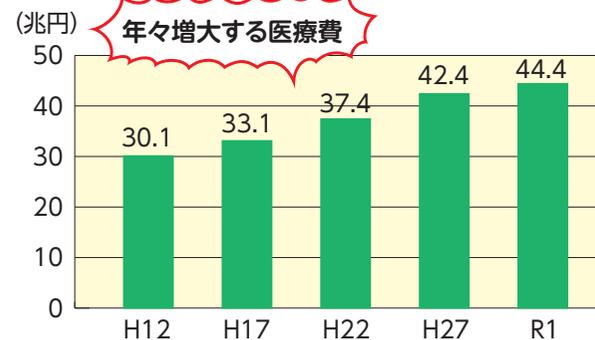


ジェネリック医薬品は安いと聞くけれど、子供の窓口負担はなし。
なぜ、ジェネリック医薬品を勧めるの？



年々増加する医療費を抑えて、保険料を少しでも安くすることにつながるからです

- 子供の窓口負担額は無料ですが、**医療費は発生しており**、皆さまの「**保険料**」や「**税金**」で賄われています。
- 医療費は **40兆円を超えて今も増加**しており、それに伴い**保険料も増加傾向**です。
- 少しでも医療費を抑えることが、将来、子供の世代の保険料負担を減らすことにつながります



出典:厚生労働省 医療費の動向をもとに作成